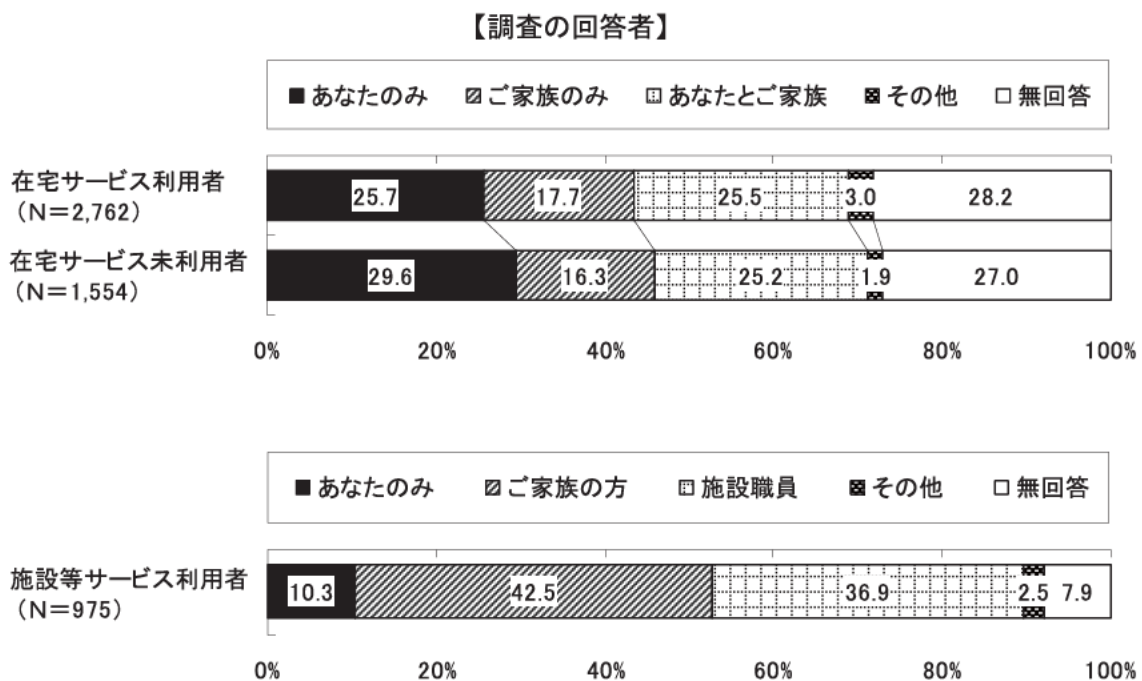


第2章 介護保険サービス共通設問

「在宅サービス利用者調査」「在宅サービス未利用者調査」「施設等サービス利用者調査」の3つの調査に共通する設問については、各調査別の傾向が比較できるよう「共通設問」として掲載した。なお、各調査の共通設問以外については別章（3章～5章）に掲載している。

1. 回答者の属性

(1) 調査の回答者



調査の回答者は、在宅サービス利用者では「あなたのみ」が25.7%、「あなたとご家族」が25.5%、「ご家族のみ」が17.7%となっている。

在宅サービス未利用者では「あなたのみ」が29.6%、「あなたとご家族」が25.2%、「ご家族のみ」が16.3%となっている。

施設等サービス利用者では「ご家族の方」が42.5%、「施設職員」が36.9%、「あなたのみ」は10.3%となっている。

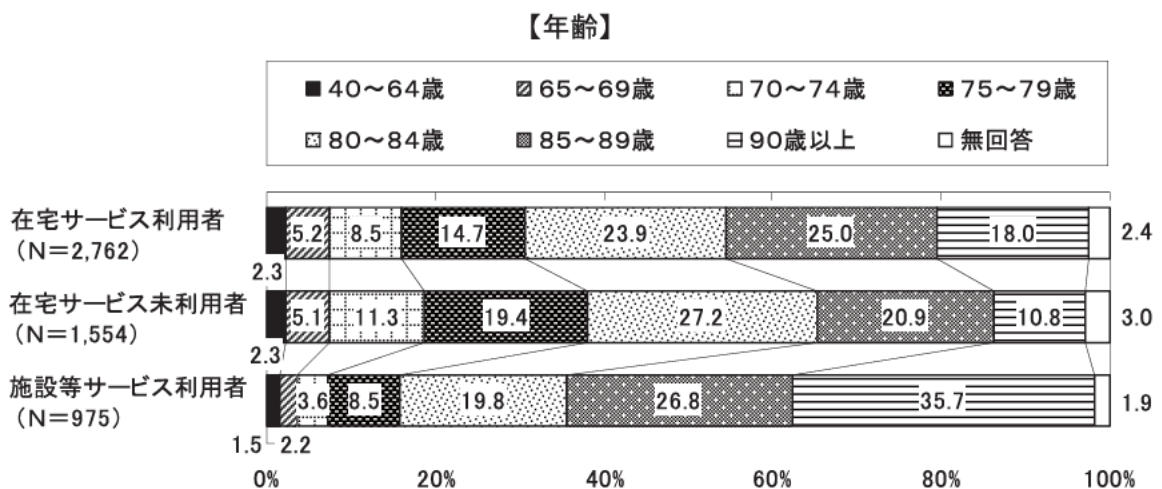
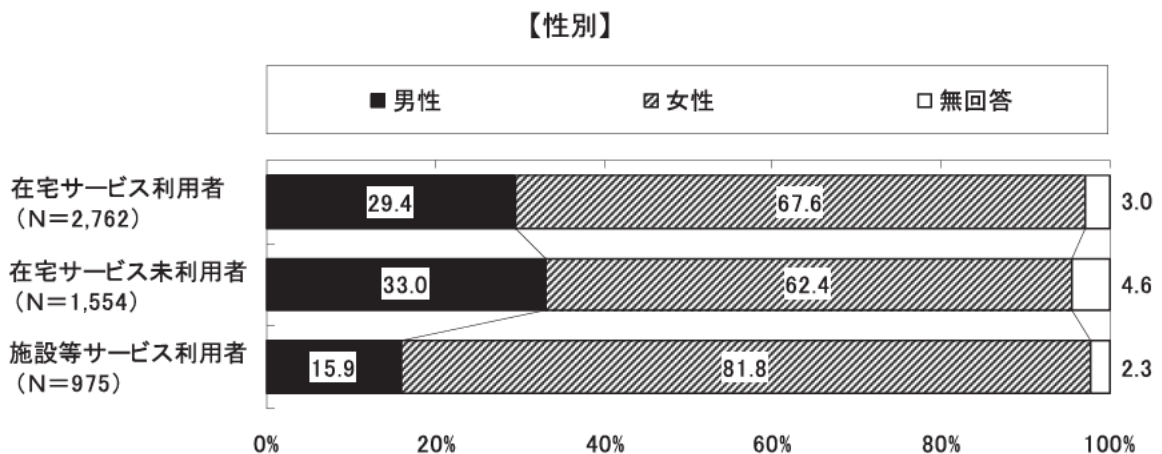
(2) 性別、年齢

問 あなたの性別は。

【サービス利用者、サービス未利用者、施設等サービス利用者ともに問1】

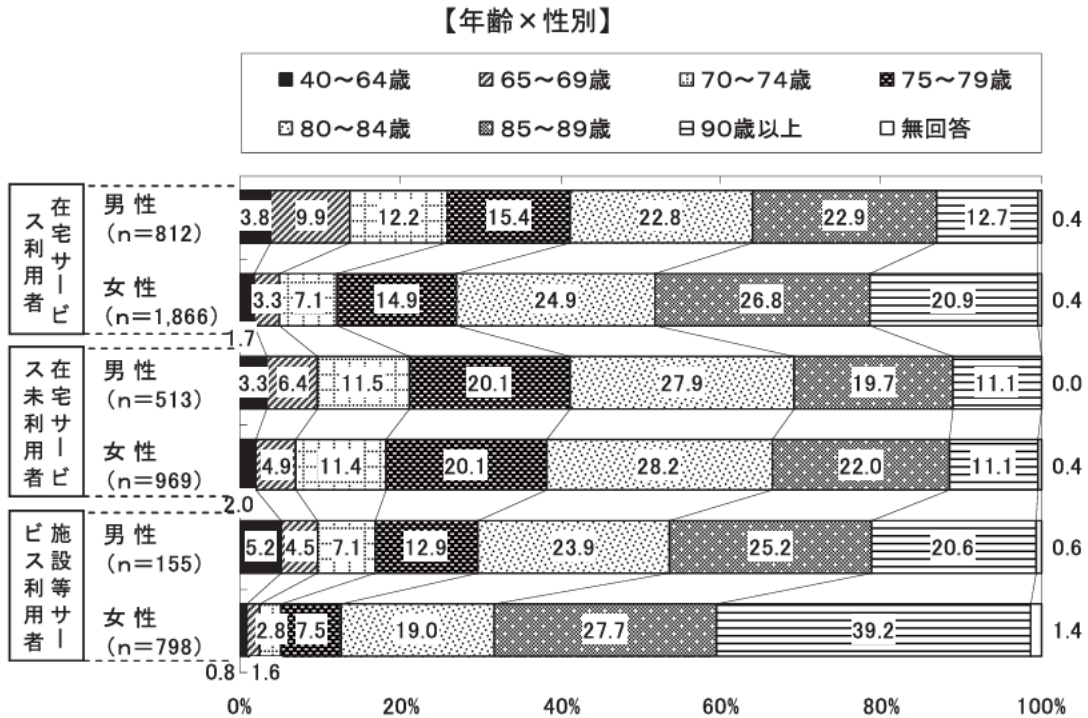
問 あなたの年齢は。(平成25年10月1日現在)

【サービス利用者、サービス未利用者、施設等サービス利用者ともに問2】



対象者の性別は、在宅サービス利用者・未利用者とも「男性」約3割、「女性」が6割台を占めており、施設等サービス利用者には「男性」約2割、「女性」約8割となっている。

75歳以上の後期高齢者の割合は在宅サービス利用者では81.6%、在宅サービス未利用者では78.3%、施設等サービス利用者では90.8%となっている。

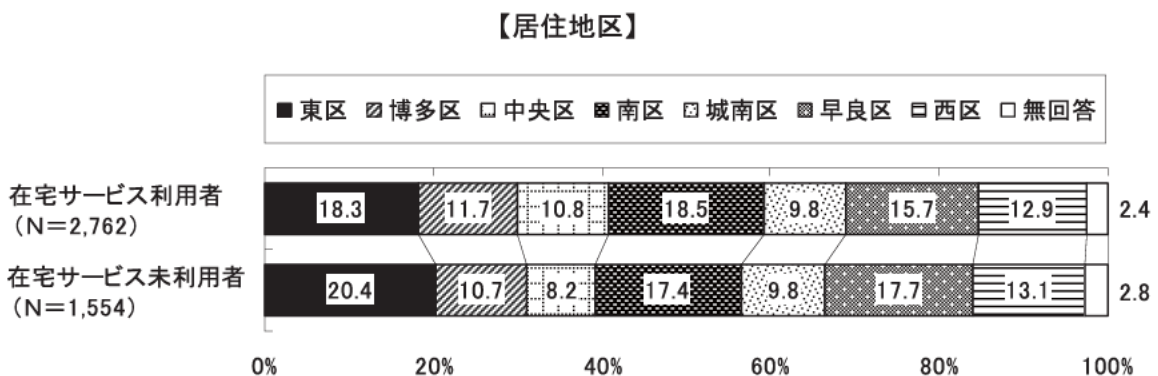


在宅サービス利用者、在宅サービス未利用者、施設等サービス利用者ともに「女性」の方が「男性」より75歳以上の後期高齢者の占める割合が高い。

(3) 居住地区

問 あなたのお住まいは。

【サービス利用者、サービス未利用者ともに問3】



在宅サービス利用者は、「南区」の18.5%が最も割合が高く、次いで「東区」18.3%、「早良区」15.7%が続いている。

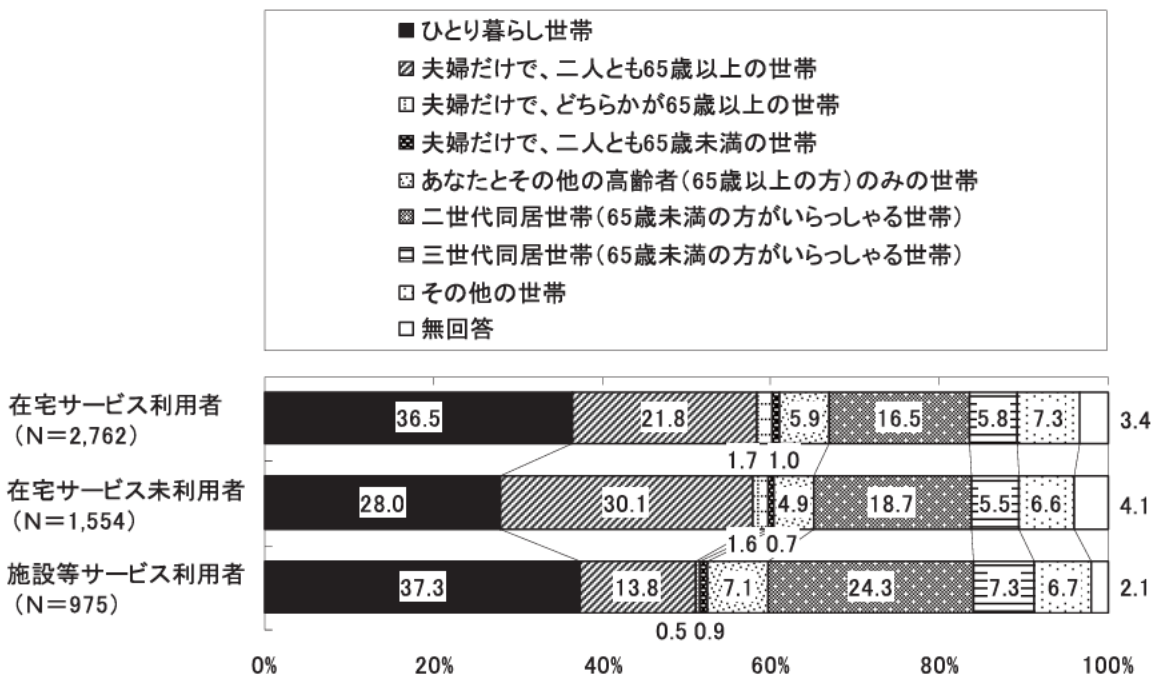
(4) 世帯構成

問[在宅サービス利用・未利用] あなたのご家族の状況は。(〇は1つ)

問[施設等サービス利用者] 施設等に入る前のご家族の状況は。(〇は1つ)

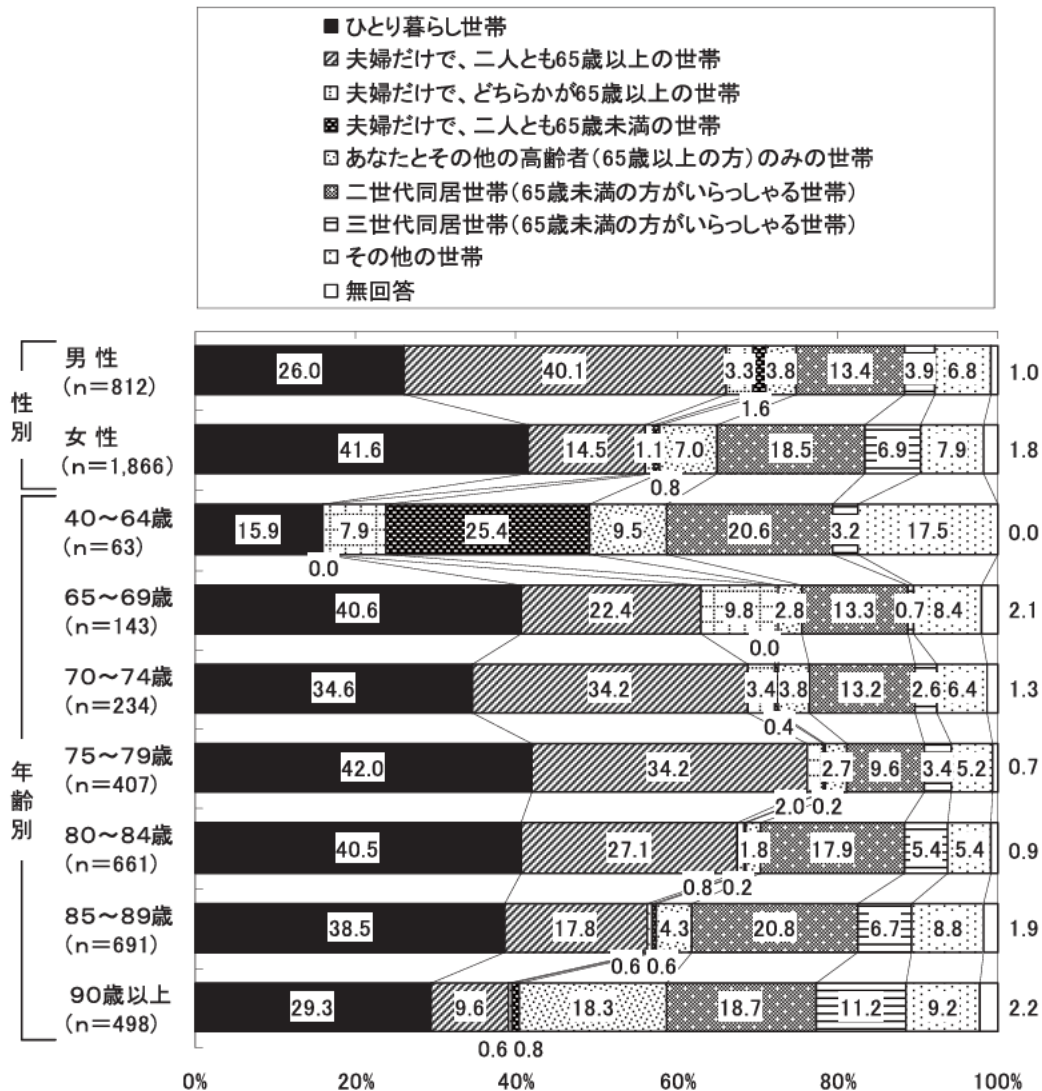
【サービス利用者、サービス未利用者、施設等サービス利用者ともに問4】

【世帯構成】



世帯構成は、在宅サービス利用者では「ひと暮らし世帯」が 36.5%、在宅サービス未利用者では「夫婦だけで、二人とも 65 歳以上の世帯」が 30.1%、施設等サービス利用者の入所前の世帯構成は「ひと暮らし世帯」が 37.3%で最も多くなっている。

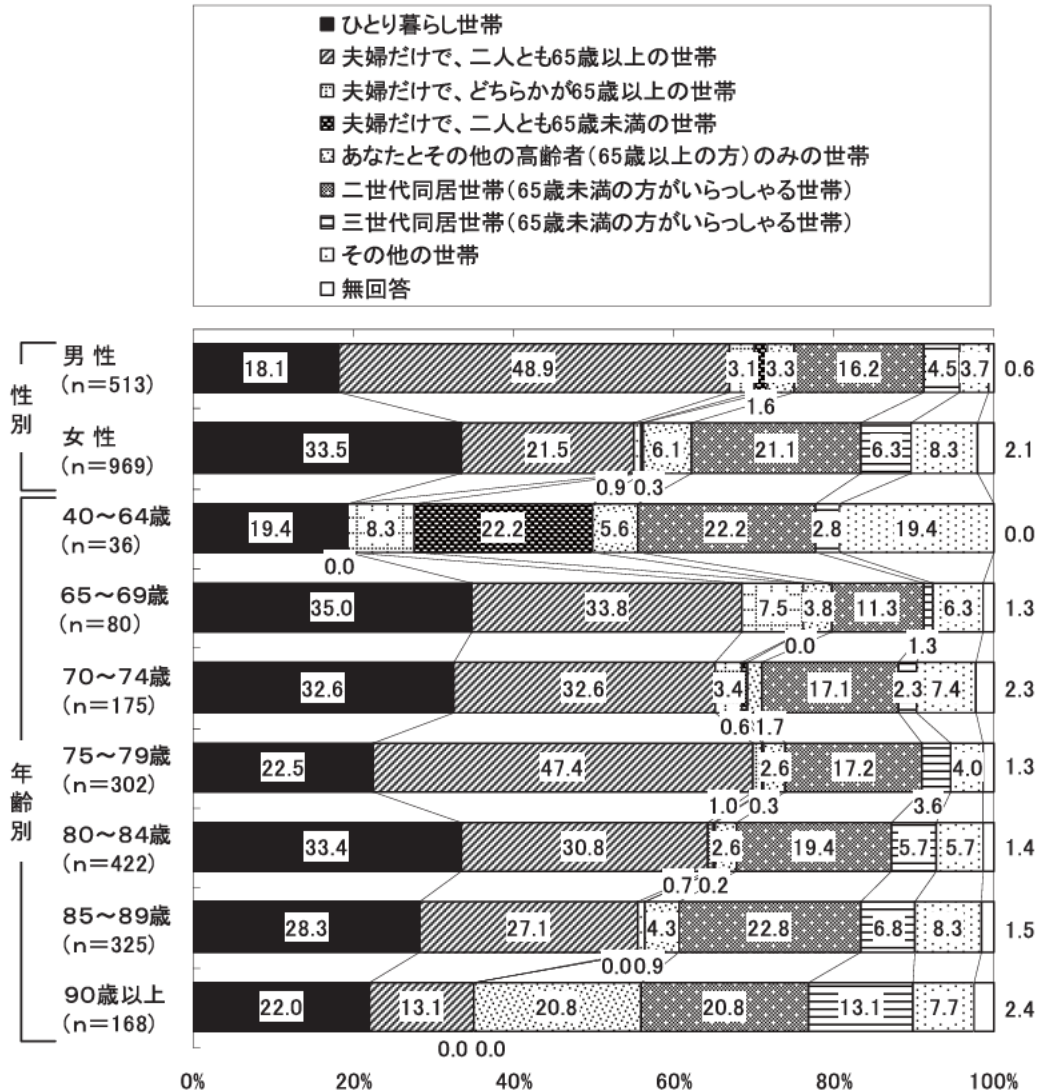
【世帯構成×性別・年齢別】（在宅サービス利用者）



在宅サービス利用者の世帯構成を性別で見ると、「ひとり暮らし世帯」は女性が41.6%と男性の26.0%を上回っている。男性は「夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯」が40.1%で女性の14.5%よりも高い割合を占めている。

年齢別にみると、『高齢者のみの世帯』は70歳代後半をピークにその後は減少し、「二世帯同居(65歳未満の方がいらっしゃる世帯)」や「三世帯同居(65歳未満の方がいらっしゃる世帯)」が増加している。しかし、『高齢者のみの世帯』は最も割合の低い90歳以上でも57.2%と5割を超え、そのうち「ひとり暮らし世帯」は29.3%と全体の約3分の1を占めている。

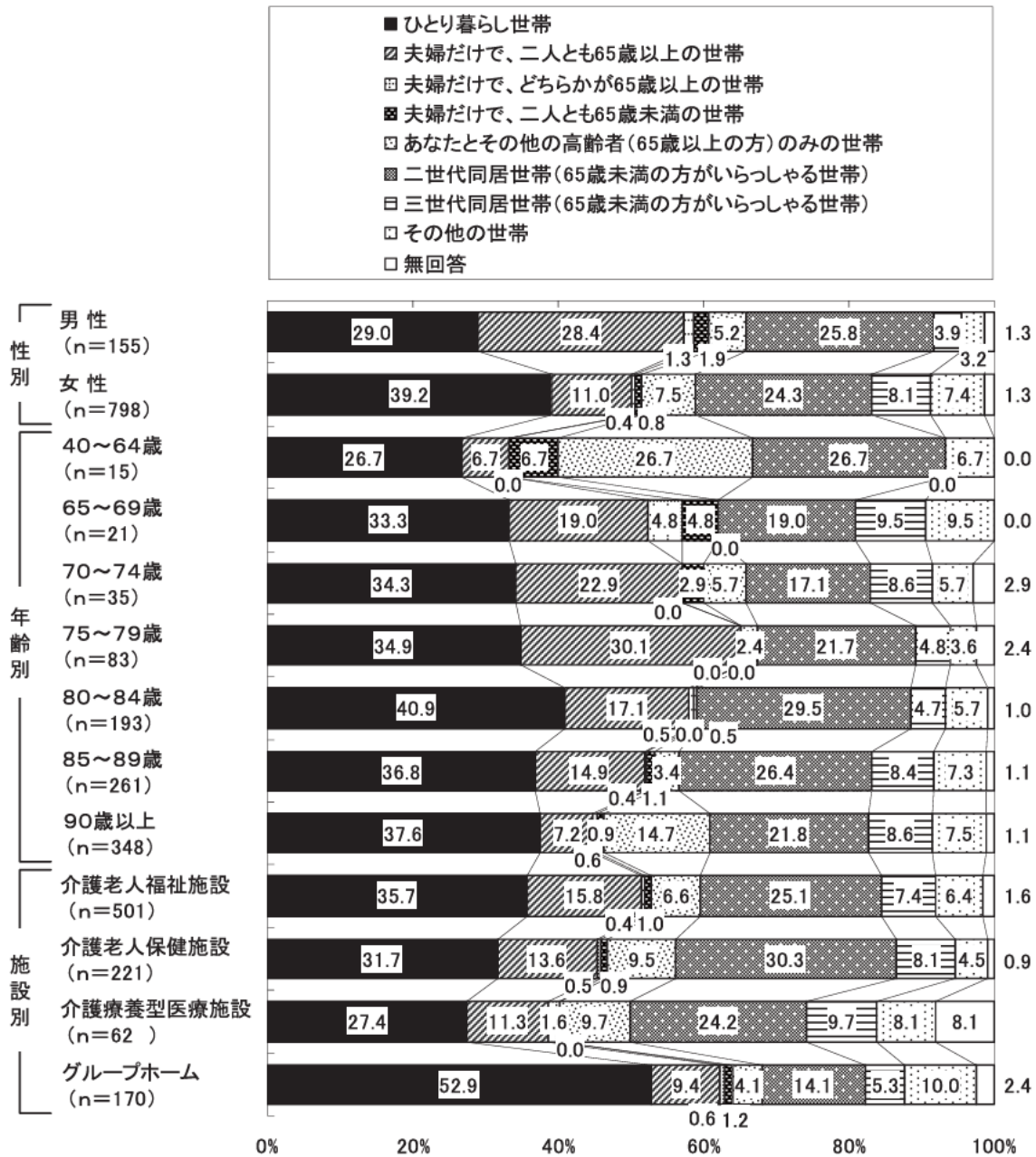
【世帯構成×性別・年齢別】（在宅サービス未利用者）



在宅サービス未利用者の世帯構成を性別で見ると、男性は「夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯」、女性は「ひと暮らし世帯」が多いなど、在宅サービス利用者と同様の傾向を示している。しかし、二世帯や三世帯などの65歳未満の同居人がいる割合は、未利用者の方が利用者よりもやや高くなっている。

年齢別にみると、『高齢者のみの世帯』は70歳代後半をピークに減少し、その後は「二世帯同居(65歳未満の方がいらっしゃる世帯)」や「三世帯同居(65歳未満の方がいらっしゃる世帯)」が増加し、90歳以上では33.9%を占める。また90歳以上では、「あなたとその他の高齢者のみの世帯」も20.8%と高い割合を占めている。

【世帯構成×性別・年齢別・施設別】（施設等サービス利用者）



施設サービス等利用者の施設に入所する前の世帯構成を性別で見ると、いずれも「ひとり暮らし世帯」が最も多い。

年齢別にみると、40～64歳を除き、いずれも「ひとり暮らし世帯」が多くなっている。

施設別にみると、グループホームでは「ひとり暮らし世帯」が5割を占めている。

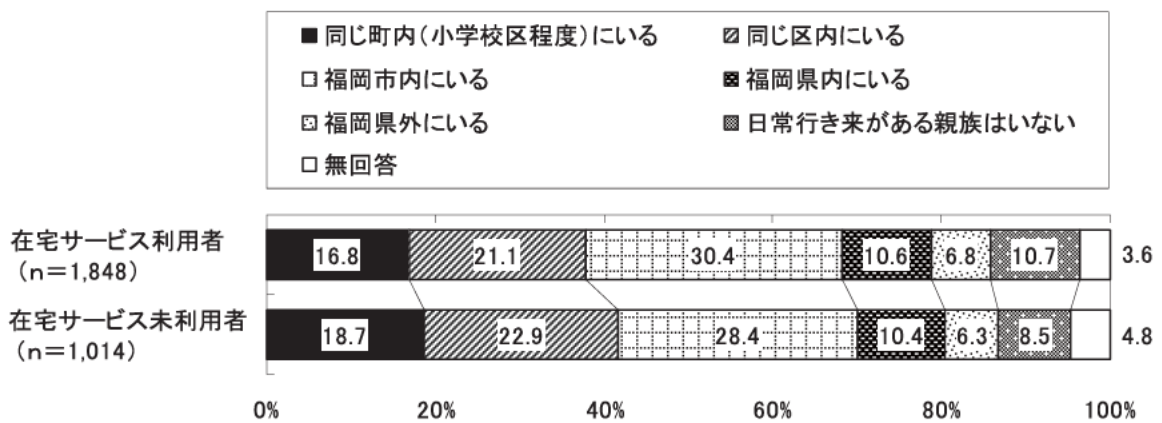
(5) 行き来のある親族のいる場所

【問4で「1.～5.」と答えた方にうかがいます】

問 あなたは日常行き来がある親族の方が近くにいらっしゃいますか。2カ所以上にいらっしゃる方は一番近いところをお答えください。(〇は1つ)

【サービス利用者、サービス未利用者ともに問4-1】

【行き来のある親族のいる場所】



在宅サービス利用者と未利用者では大きな違いはなく、『福岡市内』が約7割。内訳として、「福岡市内にいる」が約3割、「同じ区内にいる」が2割強、「同じ町内にいる」が2割弱となっている。

【行き来のある親族のいる場所×世帯構成別】

		(%)							
		回答数	同じ町内（小学校区程度）にいる	同じ区内にいる	福岡市内にいる	福岡県内にいる	福岡県外にいる	は日常行き来がある親族	無回答
在宅サービス利用者		1,848 100.0	310 16.8	390 21.1	562 30.4	196 10.6	125 6.8	198 10.7	67 3.6
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	1,007	17.5	21.0	31.3	8.8	7.1	11.7	2.6
	夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯	603	15.3	22.7	29.5	12.8	6.6	7.6	5.5
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上の世帯	48	12.5	18.8	33.3	6.3	6.3	20.8	2.1
	夫婦だけで、二人とも65歳未満の世帯	27	11.1	18.5	25.9	18.5	7.4	11.1	7.4
	あなたとその他の高齢者（65歳以上の方）のみの世帯	163	20.2	17.2	28.2	13.5	4.9	12.9	3.1
在宅サービス未利用者		1,014 100.0	190 18.7	232 22.9	288 28.4	105 10.4	64 6.3	86 8.5	49 4.8
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	435	18.2	22.5	29.9	10.1	6.2	10.6	2.5
	夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯	467	18.8	22.5	26.8	10.9	7.3	6.6	7.1
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上の世帯	25	28.0	32.0	24.0	8.0	0.0	0.0	8.0
	夫婦だけで、二人とも65歳未満の世帯	11	27.3	18.2	54.5	0.0	0.0	0.0	0.0
	あなたとその他の高齢者（65歳以上の方）のみの世帯	76	17.1	25.0	27.6	10.5	3.9	11.8	3.9

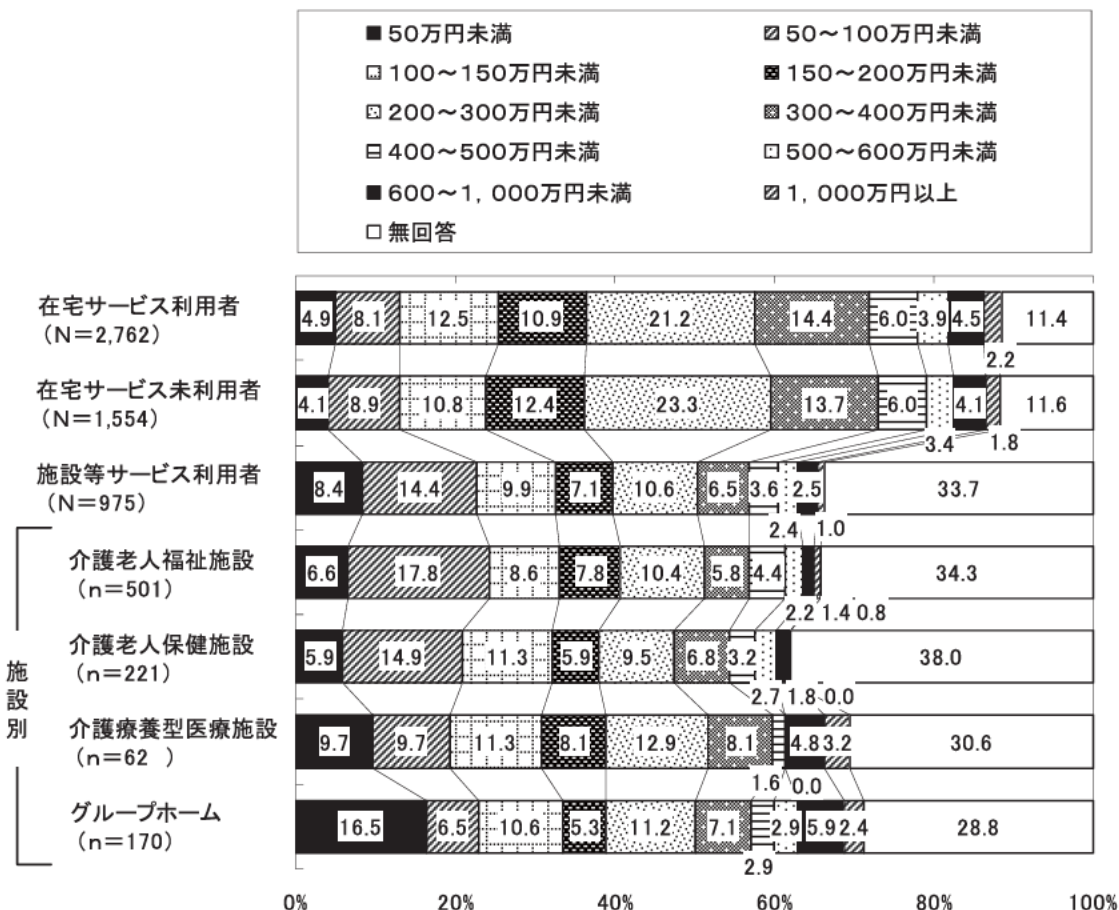
在宅サービス利用者の親族のいる場所を世帯構成別にみると、いずれの世帯でも「福岡市内にいる」での回答が最も多くなっている。

在宅サービス未利用者では、夫婦だけで、どちらかが65歳以上の世帯では「同じ区内にいる」の割合が高く、このほかでは「福岡市内にいる」の割合が高いが、特に夫婦だけで、二人とも65歳未満の世帯では54.5%と過半数を占め、他に比べて高い割合となっている。夫婦だけで、どちらかが65歳以上の世帯と、夫婦だけで、二人とも65歳未満の世帯では、「同じ町内（小学校区程度）にいる」の割合も3割弱となっており、他に比べ高い割合となっている。

(6) 世帯全員の年間総収入

問 あなたの世帯全員の年間総収入額（税込み）はどれくらいですか。（○は1つ）
【サービス利用者、サービス未利用者、施設等サービス利用者ともに問5】

【世帯全員の年間総収入】



世帯全員の年間総収入額は在宅サービス利用者・未利用者とも大きな違いはみられず、「200～300万円未満」がそれぞれ約2割、「100～150万円未満」、「150～200万円未満」が、それぞれ1割程度を占める。施設等サービス利用者では、「50～100万円未満」が14.4%、「50万円未満」が8.4%と低い額での割合が高くなっている。

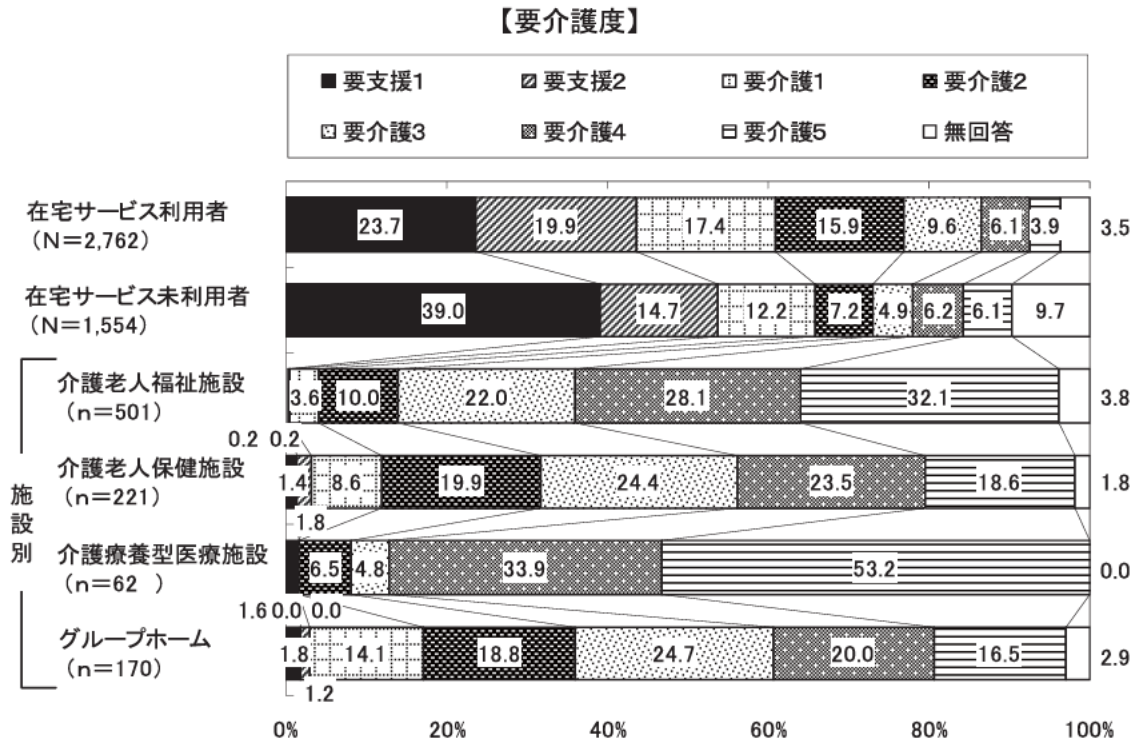
また、施設等サービス利用者を施設別にみると、介護老人福祉施設、介護老人保健施設では「50～100万円未満」、介護療養型医療施設で「200～300万円未満」、グループホームでは「50万円未満」の割合が他の施設と比べ高くなっている。

(7) 要介護度

問 あなたの要介護度は次のどれですか（〇は1つ）

【在宅サービス利用者・在宅サービス未利用者は問6】

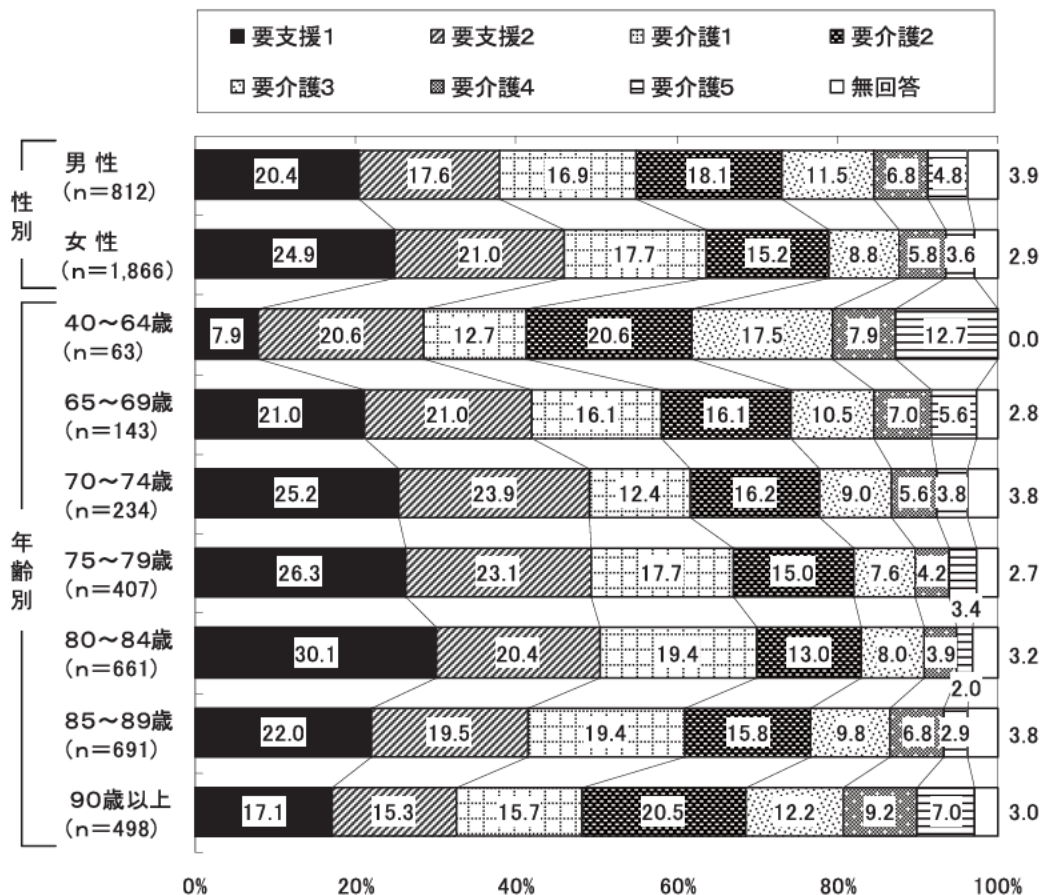
【施設等サービス利用者は問3】



要介護度について在宅サービス利用者および未利用者とも「要支援1」がそれぞれ23.7%、39.0%で最も多く、いずれも『要介護1以下』で6割以上を占めている。

施設等サービス利用者では要介護度が重い人が多く、特に介護療養型医療施設では『要介護4・5』が87.1%となっており、介護老人福祉施設でも60.2%を占めている。

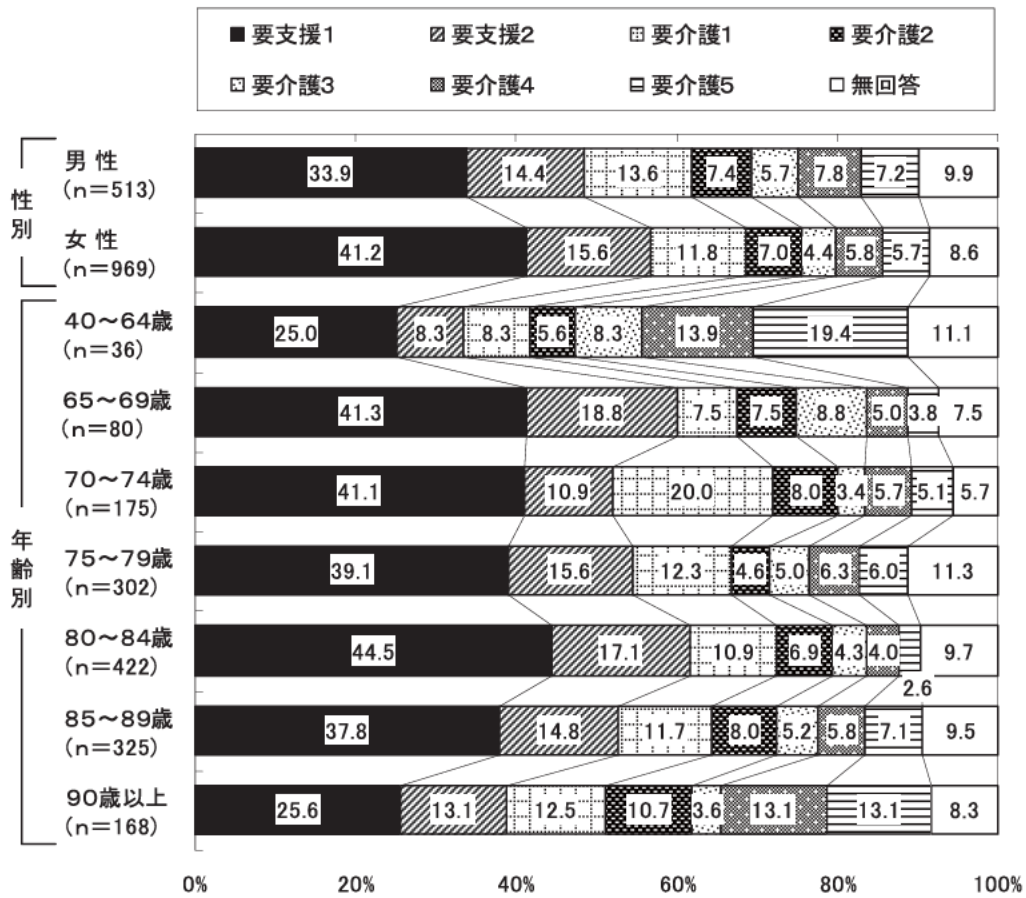
【要介護度×性別・年齢別】（在宅サービス利用者）



在宅サービス利用者の要介護度を性別で見ると、女性の方が男性よりも『要介護1以下』の割合が高くなっている。

年齢別にみると、『要介護1以下』の割合は80歳代前半まで年齢とともに増加しており、その後は減少している。『要介護4・5』の人は最も多い40~64歳で20.6%、90歳以上で16.2%、65~69歳で12.6%であり、このほかはいずれも1割以下となっている。

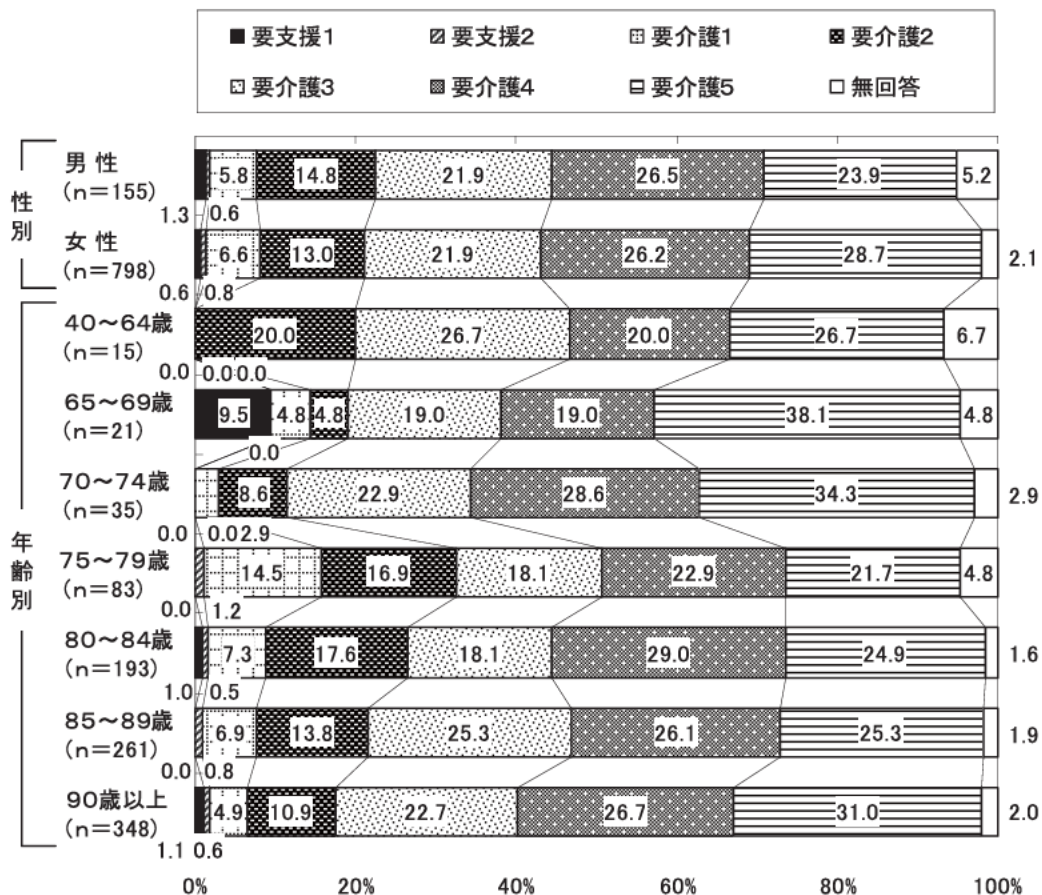
【要介護度×性別・年齢別】（在宅サービス未利用者）



在宅サービス未利用者の要介護度を性別で見ると、利用者と同様に女性の方が男性よりも『要介護1以下』の割合が高くなっている。

年齢別にみると、『要介護1以下』については利用者と同様な傾向はみられるが、『要介護4・5』については40～64歳の33.3%、90歳以上の26.2%が、利用者に比べて割合が高くなっている。

【要介護度×性別・年齢別】（施設等サービス利用者）



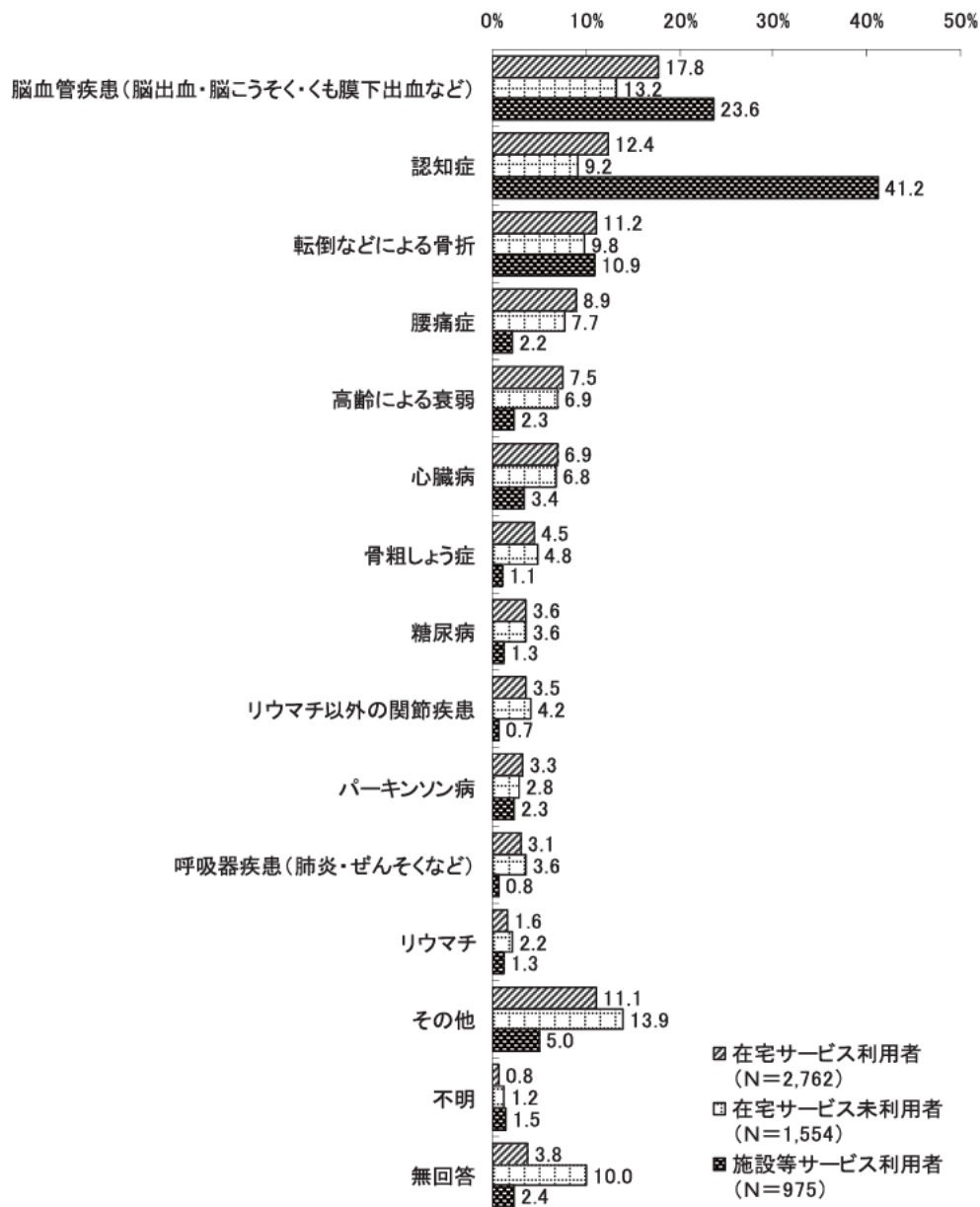
施設等サービス利用者の要介護度を性別で見ると、『要介護3～5』は女性の割合が高くなっている。
 年齢別にみると、『要介護3～5』は最も低い75～79歳でも62.7%と6割を超えており、70～74歳で85.8%、90歳以上で80.4%、65～69歳で76.1%、80～84歳で72.0%、40～64歳で73.4%となっている。

(8) 要介護状態になった主な原因

問 介護が必要な状態になるきっかけとなった原因は何ですか。(〇は1つ)

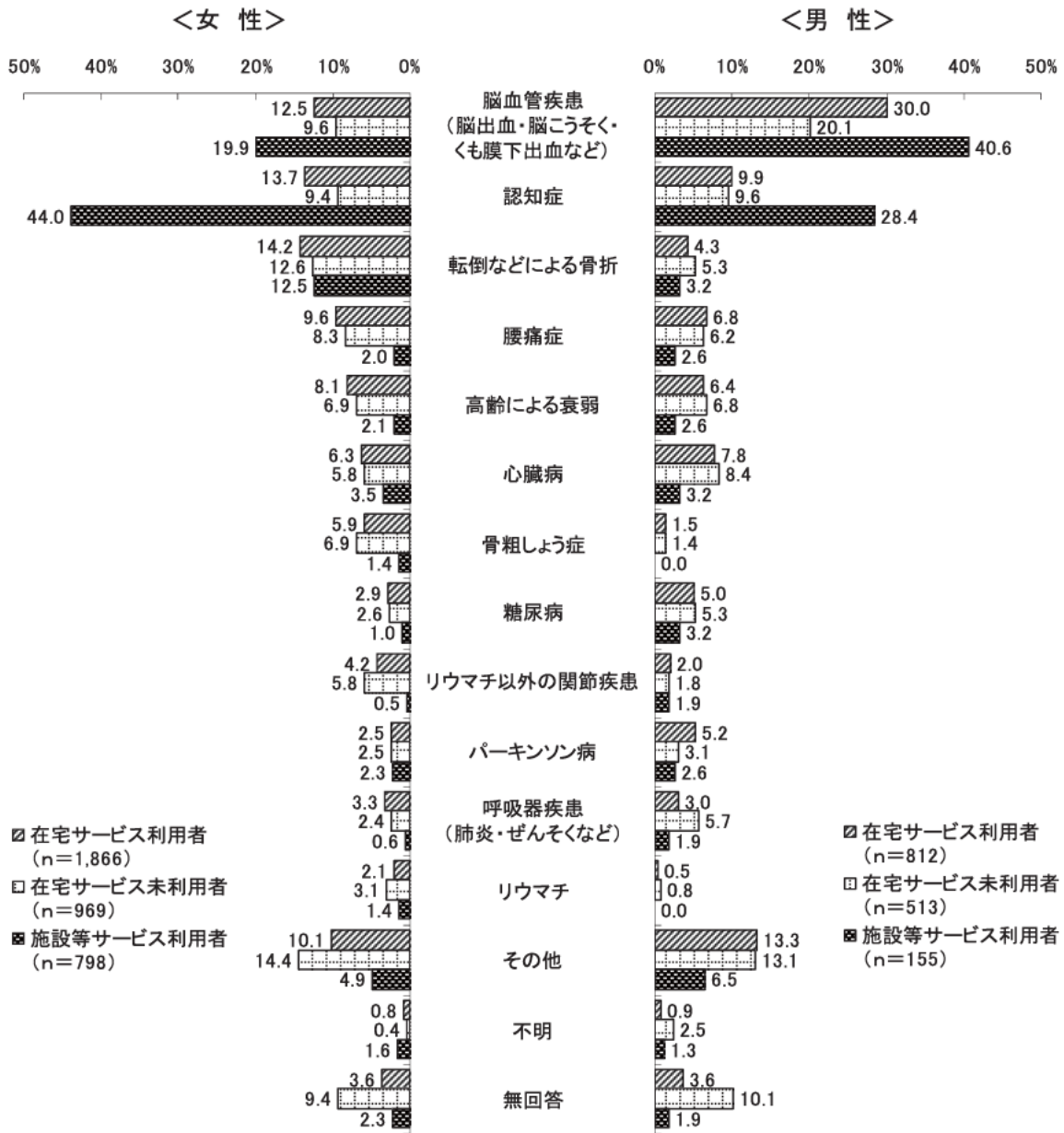
【在宅サービス利用者・在宅サービス未利用者は問7、施設等サービス利用者は問11】

【要介護状態になった主な原因】



要介護状態になった主な原因は、施設等サービス利用者が「認知症」41.2%と全体の中で最も高い割合を占め、これに続く「脳血管疾患」では、在宅サービス利用者・未利用者でも高い割合を占めている。「転倒などによる骨折」では、在宅サービス利用者・未利用者、施設等サービス利用者とも10%前後となっている。

【要介護状態になった主な原因×性別】



性別でみると、男性は女性に比べて「脳血管疾患」、女性は男性に比べて「認知症」や「転倒などによる骨折」の割合が高くなっている。男性の「脳血管疾患」では、施設等サービス利用者が 40.6%と最も割合が高く、次いで在宅サービス利用者 30.0%、未利用者 20.1%と続く。女性の「認知症」は、施設等サービス利用者が 44.0%、在宅サービス利用者 13.7%、未利用者 9.4%となっている。

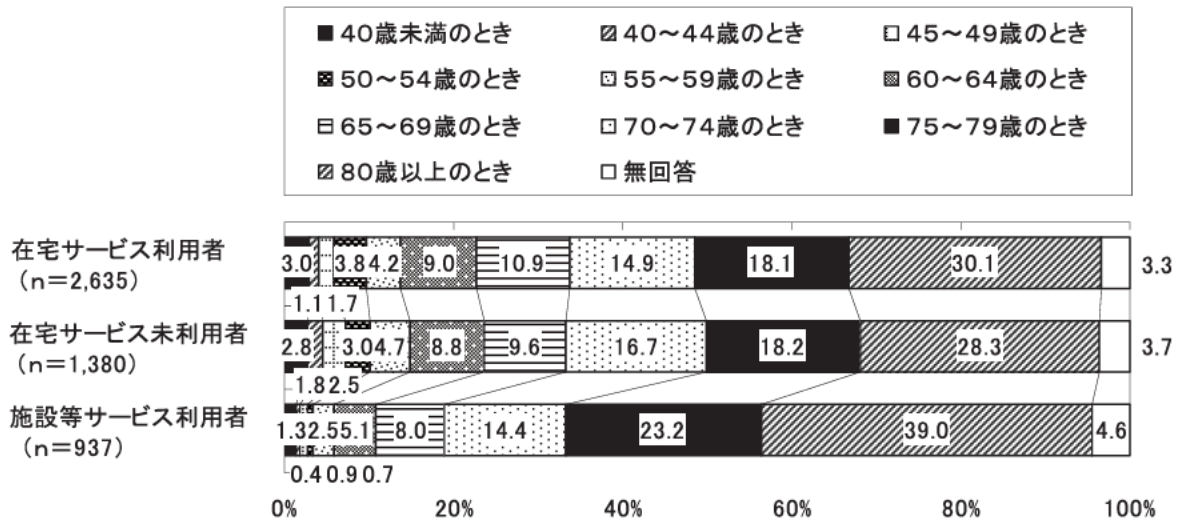
(9) 要介護状態になった主な原因の発病時期

問[在宅サービス利用・未利用] それはいつごろ発病などしましたか。(〇は1つ)

問[施設等サービス利用者] それはいつごろ発病しましたか。(〇は1つ)

【在宅サービス利用者・在宅サービス未利用者は問8、施設等サービス利用者は問12】

【要介護状態になった主な原因の発病時期】



要介護状態になった主な原因の発病時期は、在宅サービス利用者・未利用者、施設等サービス利用者とも高い年齢層で割合が高くなっている。

在宅サービス利用者・未利用者ではほぼ同じ傾向となっており、「80歳以上のとき」が全体の3割程度を占め、「75～79歳のとき」が約18%と、年齢が下がるとともに、同程度で割合も低くなっている。

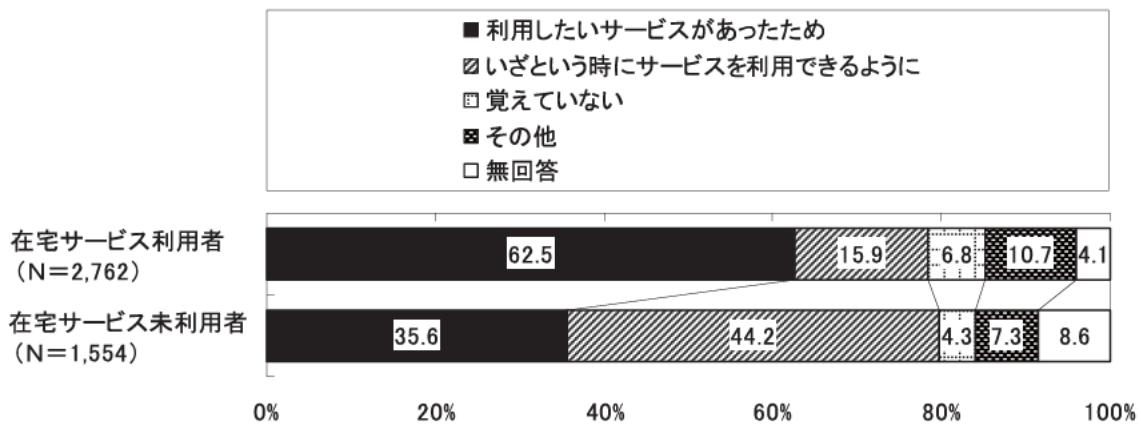
施設等サービス利用者では「80歳以上のとき」が39.0%と最も高く、75～79歳で23.2%と『75歳以上のとき』で6割以上を占めている。

(10) 要介護（要支援）認定を受けた目的

問 要介護（要支援）の認定を初めて受けたときの目的は何ですか。（○は1つ）

【在宅サービス利用者・在宅サービス未利用者ともに問9】

【要介護（要支援）認定を受けた目的】



要介護（要支援）認定を受けた目的は、在宅サービス利用者では「利用したいサービスがあったため」が 62.5%で最も多く、在宅サービス未利用者では、「いざという時にサービスを利用できるように」が 44.2%で最も多くなっている。

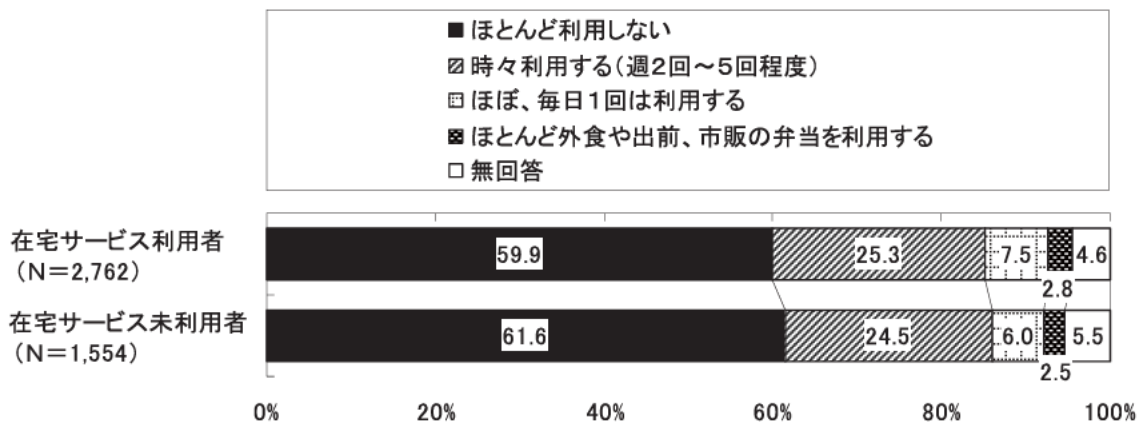
2. 日常生活

(1) 外食や出前、市販の弁当の利用状況

問 外食や出前、市販の弁当（市からの配食サービスは含みません）をどれくらい利用していますか。（〇は1つ）

【在宅サービス利用者・在宅サービス未利用者ともに問10】

【外食や出前、市販の弁当の利用状況】



外食や出前、市販の弁当の利用状況は、在宅サービス利用者・未利用者とも「ほとんど利用しない」が60%前後を占めており、次いで「時々利用する（週2～5回程度）」が25%程度となっている。時々やほぼ毎日、ほとんど利用を合わせると、全体の3割以上が、週2回以上外食や出前、市販の弁当を利用していることになる。

【外食や出前、市販の弁当の利用状況×世帯構成別・要介護度別】

(%)

	在宅サービス利用者						在宅サービス未利用者						
	回答数	ほとんど利用しない	時々利用する(週2回)	ほぼ毎日1回は利用	ほとんど外食や出前、市販の弁当を利用する	無回答	回答数	ほとんど利用しない	時々利用する(週2回)	ほぼ毎日1回は利用	ほとんど外食や出前、市販の弁当を利用する	無回答	
全体	2,762 100.0	1,655 59.9	698 25.3	206 7.5	76 2.8	127 4.6	1,554 100.0	957 61.6	380 24.5	93 6.0	39 2.5	85 5.5	
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	1,007	53.3	28.7	9.8	3.8	4.4	435	53.1	28.3	8.0	4.4	6.2
	夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯	603	54.7	30.5	8.6	1.8	4.3	467	59.7	25.7	6.6	3.4	4.5
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上の世帯	48	70.8	18.8	2.1	2.1	6.3	25	72.0	24.0	0.0	4.0	0.0
	夫婦だけで、二人とも65歳未満の世帯	27	55.6	25.9	3.7	3.7	11.1	11	63.6	9.1	18.2	0.0	9.1
	あなたとその他の高齢者(65歳以上の方)のみの世帯	163	65.0	22.7	2.5	4.3	5.5	76	73.7	13.2	2.6	1.3	9.2
	二世帯同居世帯(65歳未満の方がいらっしゃる世帯)	457	72.0	19.7	4.6	1.8	2.0	290	67.9	23.4	4.8	0.0	3.8
	三世帯同居世帯(65歳未満の方がいらっしゃる世帯)	161	76.4	16.1	5.0	0.6	1.9	85	74.1	16.5	5.9	1.2	2.4
	その他の世帯	203	65.0	17.2	7.4	2.5	7.9	102	70.6	22.5	2.0	1.0	3.9
無回答	93	52.7	22.6	5.4	4.3	15.1	63	54.0	23.8	3.2	0.0	19.0	
要介護度別	要支援1	654	52.9	33.2	6.9	3.5	3.5	606	58.3	28.1	8.3	3.3	2.1
	要支援2	551	55.0	30.3	8.9	2.4	3.4	228	56.6	34.6	3.9	2.6	2.2
	要介護1	481	60.9	25.4	8.1	3.7	1.9	190	64.7	24.2	6.8	2.6	1.6
	要介護2	438	59.6	25.1	9.6	1.4	4.3	112	64.3	25.0	6.3	2.7	1.8
	要介護3	266	73.3	14.7	6.0	2.3	3.8	76	64.5	14.5	9.2	0.0	11.8
	要介護4	169	78.1	10.1	4.7	2.4	4.7	97	71.1	13.4	2.1	3.1	10.3
	要介護5	107	79.4	10.3	2.8	2.8	4.7	95	82.1	5.3	1.1	1.1	10.5
	無回答	96	41.7	15.6	4.2	3.1	35.4	150	56.0	18.7	2.7	0.7	22.0

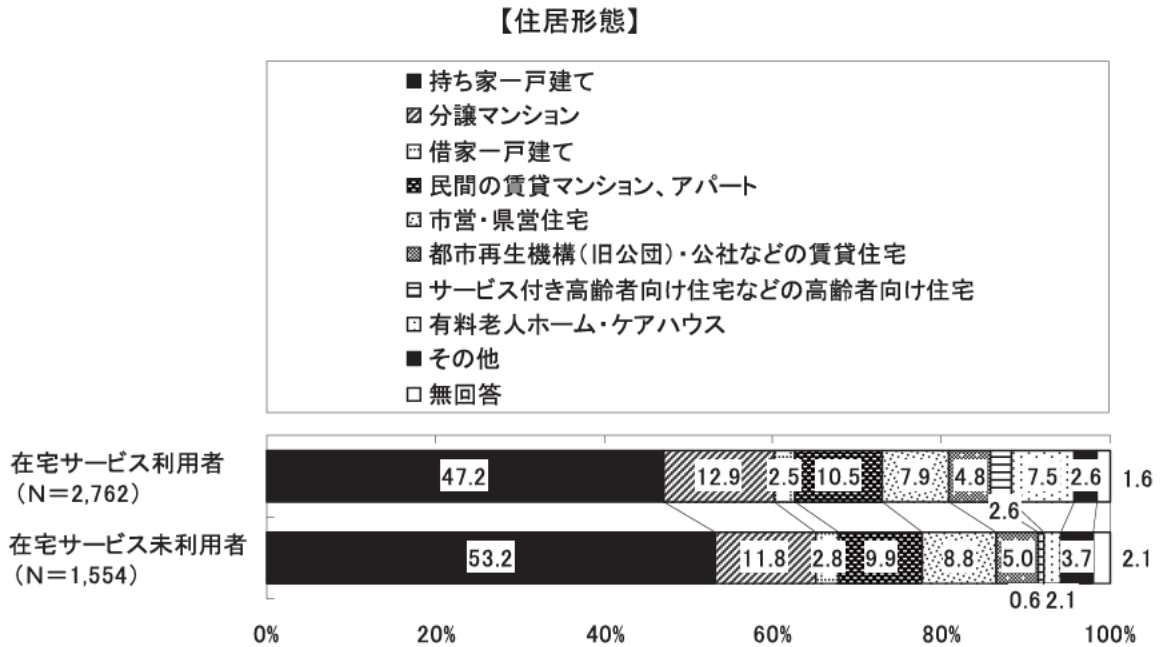
世帯構成別にみると、在宅サービス利用者・未利用者ともひとり暮らし世帯や、夫婦だけで二人とも65歳以上の世帯では、外食や出前、市販の弁当を利用している頻度が他の世帯に比べて高くなっている。

要介護度別にみると、在宅サービス利用者・未利用者とも要支援1・2の軽度な人での利用割合が高くなっており、要支援1では利用者43.6%、未利用者39.7%、要支援2では利用者41.6%、未利用者41.1%と、サービス利用者で外食や出前等の利用割合がやや高くなっている。

(2) 住居形態

問 あなたの住まいは次のどれですか。(〇は1つ)

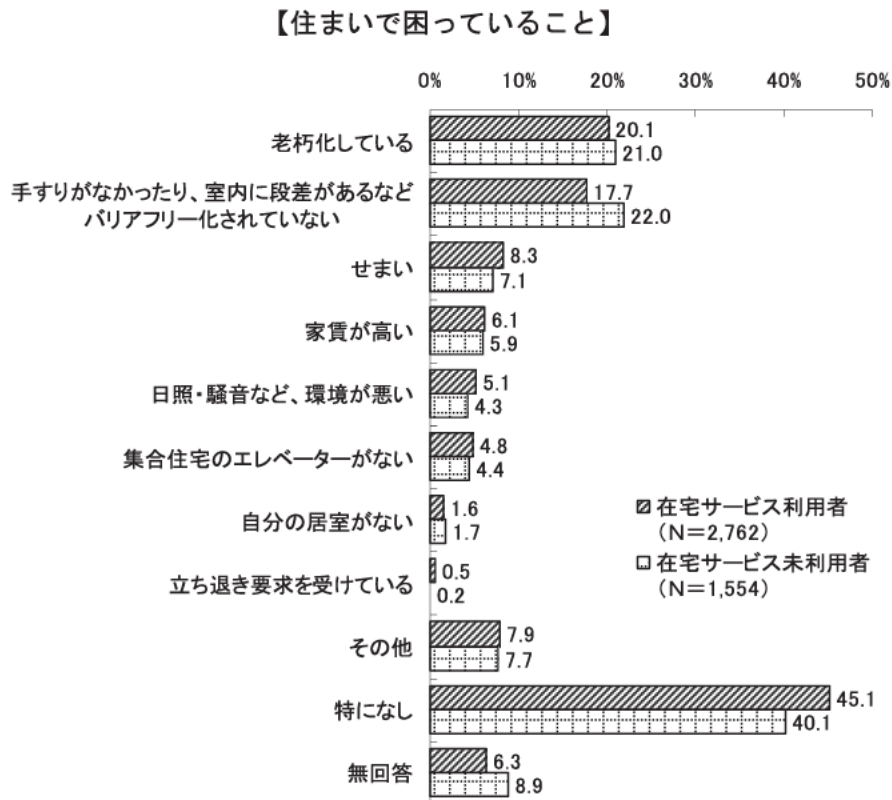
【在宅サービス利用者・在宅サービス未利用者ともに問11】



住居形態は在宅サービス利用者・未利用者とも「持ち家一戸建て」が5割前後を占めているが、未利用者の方は過半数を占め、やや割合が高くなっている。全体的には、住居形態は利用者、未利用者ともほぼ同じ傾向を示している。

(3) 住まいで困っていること

問 現在の住まいで困っていることがありますか。(〇はいくつでも)
【在宅サービス利用者・在宅サービス未利用者ともに問12】



住まいで困っていることは在宅サービス利用者・未利用者とも「特になし」が4割以上を占め最も多いが、具体的にあげられた内容では、「バリアフリー化されていない」「老朽化している」が比較的高い割合を占めている。

【住まいで困っていること×住居形態別】

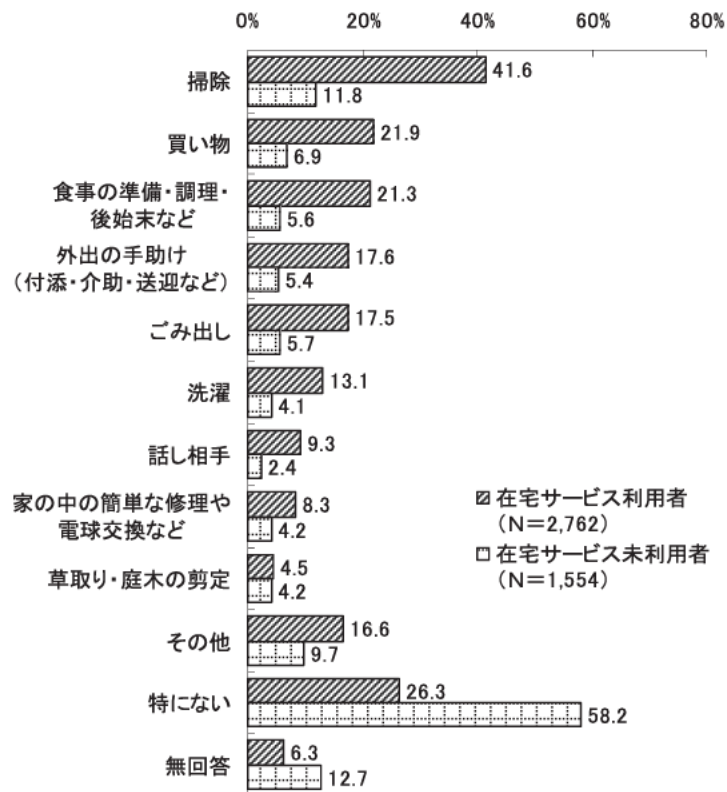
		回答数	せまい	老朽化している	手すりがない 段差がある等 バリアフリー化 されていない	日照・騒音など、 環境が悪い	家賃が高い	立ち退き要求を受けて いる	自分の居室がない	集合住宅のエレベーターがない	その他	特になし	無回答
在宅サービス利用者		2,762 100.0	229 8.3	554 20.1	488 17.7	141 5.1	168 6.1	13 0.5	43 1.6	133 4.8	217 7.9	1,246 45.1	174 6.3
住居形態別	持ち家一戸建て	1,303	5.4	28.3	20.6	4.1	0.0	0.1	1.4	0.0	7.8	45.8	5.3
	分譲マンション	357	6.4	8.1	12.3	3.1	0.8	0.0	1.1	11.2	7.8	57.7	3.6
	借家一戸建て	69	7.2	43.5	30.4	10.1	27.5	4.3	7.2	0.0	5.8	33.3	1.4
	民間の賃貸マンション、アパート	289	18.3	23.9	24.6	12.8	19.0	0.7	2.1	8.7	8.0	24.6	3.5
	市営・県営住宅	218	8.7	12.4	19.7	6.0	6.0	1.4	1.8	17.0	9.2	41.3	6.0
	都市再生機構（旧公団）・ 公社などの賃貸住宅	132	12.9	9.8	18.2	4.5	29.5	0.8	2.3	19.7	7.6	31.8	2.3
	サービス付き高齢者向け住宅 など的高齢者向け住宅	71	15.5	4.2	1.4	9.9	25.4	0.0	0.0	1.4	11.3	47.9	5.6
	有料老人ホーム・ケアハウス	206	8.3	2.4	0.5	1.5	8.7	0.0	0.5	0.0	6.8	71.4	6.8
	その他	72	18.1	11.1	18.1	4.2	2.8	4.2	2.8	5.6	12.5	47.2	9.7
	無回答	45	2.2	2.2	2.2	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	4.4	88.9
在宅サービス未利用者		1,554 100.0	111 7.1	326 21.0	342 22.0	67 4.3	92 5.9	3 0.2	27 1.7	68 4.4	119 7.7	623 40.1	139 8.9
住居形態別	持ち家一戸建て	826	4.7	28.5	24.6	3.4	0.0	0.0	1.8	0.1	8.4	39.5	8.0
	分譲マンション	184	4.3	8.2	18.5	3.3	1.6	0.0	1.1	10.9	5.4	53.8	5.4
	借家一戸建て	43	9.3	25.6	23.3	2.3	16.3	7.0	2.3	0.0	2.3	37.2	7.0
	民間の賃貸マンション、アパート	154	18.2	19.5	27.3	11.7	26.0	0.0	3.2	5.8	7.8	34.4	3.2
	市営・県営住宅	137	9.5	14.6	24.8	6.6	2.9	0.0	0.7	14.6	8.0	35.8	7.3
	都市再生機構（旧公団）・ 公社などの賃貸住宅	78	11.5	14.1	19.2	2.6	34.6	0.0	2.6	21.8	5.1	37.2	0.0
	サービス付き高齢者向け住宅 など的高齢者向け住宅	9	55.6	0.0	11.1	11.1	22.2	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
	有料老人ホーム・ケアハウス	32	12.5	0.0	0.0	0.0	21.9	0.0	3.1	0.0	15.6	40.6	15.6
	その他	58	1.7	6.9	3.4	1.7	3.4	0.0	0.0	1.7	12.1	56.9	17.2
	無回答	33	0.0	0.0	3.0	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.1	90.9

住居形態別にみると、在宅サービス利用者・未利用者とも借家一戸建てで「老朽化している」の割合が高くなっている。民間の賃貸マンション・アパートに住んでいる人では「バリアフリー化されていない」の割合が、利用者で24.6%、未利用者で27.3%と最も高い。借家一戸建てと民間の賃貸マンション・アパート、都市再生機構（旧公団）・公社などの賃貸住宅、サービス付き高齢者向け住宅など的高齢者向け住宅では、利用者・未利用者とも「家賃が高い」が比較的高い割合を占めている。

(4) 現在受けている日常生活上のサービス

問 日常生活を行う上で、今受けているサービスはどれですか。(〇はいくつでも)
【在宅サービス利用者・在宅サービス未利用者ともに問 1 3】

【現在受けている日常生活上のサービス】



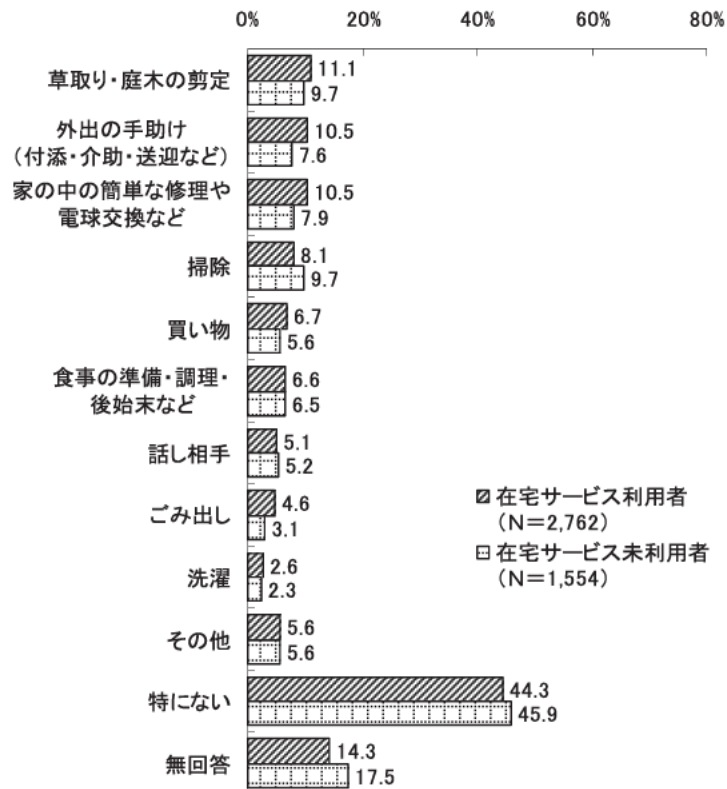
現在受けている日常生活上のサービスは、在宅サービス利用者では「掃除」が 41.6%で最も多く、次いで「買い物」が 21.9%、「食事の準備・調理・後始末など」が 21.3%で続いている。一方、在宅サービス未利用者では、「特にない」が 58.2%と過半数を占めている。

(5) 今後受きたい日常生活上のサービス

問 日常生活を行う上で、今受けているサービスに加えて、新しく受きたいサービスはありますか。
(〇は3つまで)

【在宅サービス利用者・在宅サービス未利用者ともに問14】

【今後受きたい日常生活上のサービス】



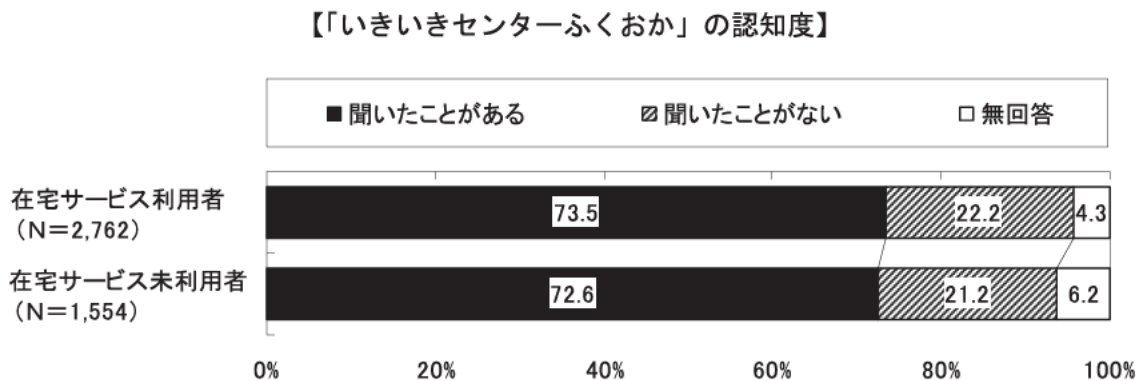
今後受きたい日常生活上のサービスでは、在宅サービス利用者・未利用者ともに「特にない」との回答が最も多くなっている。

3. 保健・福祉サービス

(1) 「いきいきセンターふくおか」の認知度

問 いきいきセンターふくおか（地域包括支援センター）という名前を聞いたことがありますか。
（〇は1つ）

【在宅サービス利用者は問 1 5、在宅サービス未利用者は問 1 6】



いきいきセンターふくおか（地域包括支援センター）の認知度（「聞いたことがある」）は、在宅サービス利用者・未利用者ともに7割を占めている。

【「いきいきセンターふくおか」の認知度×年齢別・世帯構成別・要介護度別】

		在宅サービス利用者				在宅サービス未利用者			
		回答数	聞いたことがある	聞いたことがない	無回答	回答数	聞いたことがある	聞いたことがない	無回答
全体		2,762	2,029	613	120	1,554	1,128	330	96
		100.0	73.5	22.2	4.3	100.0	72.6	21.2	6.2
年齢別	40～64歳	63	73.0	27.0	0.0	36	75.0	22.2	2.8
	65～69歳	143	71.3	24.5	4.2	80	70.0	23.8	6.3
	70～74歳	234	82.1	15.8	2.1	175	77.7	18.3	4.0
	75～79歳	407	74.4	21.6	3.9	302	79.8	15.2	5.0
	80～84歳	661	78.4	17.5	4.1	422	75.4	20.4	4.3
	85～89歳	691	69.8	25.5	4.8	325	69.5	24.3	6.2
	90歳以上	498	69.1	26.3	4.6	168	56.5	30.4	13.1
	無回答	65	64.6	20.0	15.4	46	63.0	19.6	17.4
世帯構成別	ひとり暮らし世帯	1,007	76.4	19.7	4.0	435	72.9	18.6	8.5
	夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯	603	79.1	16.3	4.6	467	79.7	16.5	3.9
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上の世帯	48	70.8	22.9	6.3	25	72.0	24.0	4.0
	夫婦だけで、二人とも65歳未満の世帯	27	59.3	33.3	7.4	11	72.7	27.3	0.0
	あなたとその他の高齢者(65歳以上の方)のみの世帯	163	73.6	20.9	5.5	76	59.2	32.9	7.9
	二世帯同居世帯(65歳未満の方がいらっしゃる世帯)	457	71.8	26.3	2.0	290	71.0	25.5	3.4
	三世帯同居世帯(65歳未満の方がいらっしゃる世帯)	161	63.4	34.8	1.9	85	62.4	30.6	7.1
	その他の世帯	203	63.5	32.0	4.4	102	65.7	25.5	8.8
無回答	93	58.1	23.7	18.3	63	66.7	19.0	14.3	
要介護度別	要支援1	654	87.8	8.3	4.0	606	81.0	13.9	5.1
	要支援2	551	87.8	8.0	4.2	228	82.5	13.6	3.9
	要介護1	481	66.3	28.7	5.0	190	73.2	22.6	4.2
	要介護2	438	64.2	32.2	3.7	112	63.4	35.7	0.9
	要介護3	266	61.3	37.2	1.5	76	51.3	39.5	9.2
	要介護4	169	58.0	36.7	5.3	97	61.9	30.9	7.2
	要介護5	107	56.1	38.3	5.6	95	65.3	27.4	7.4
	無回答	96	52.1	35.4	12.5	150	52.0	30.7	17.3

年齢別にみると、在宅サービス利用者は70～74歳、在宅サービス未利用者は75～79歳の認知度が80%前後と高い割合を占める。

世帯構成別にみると、在宅サービス利用者・未利用者ともに、夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯が79%台で最も高い割合を占めている。

要介護度別にみると、在宅サービス利用者・未利用者ともに要支援1・2で認知度が8割を超えている。

(2) 「いきいきセンターふくおか」が行っている業務認知度

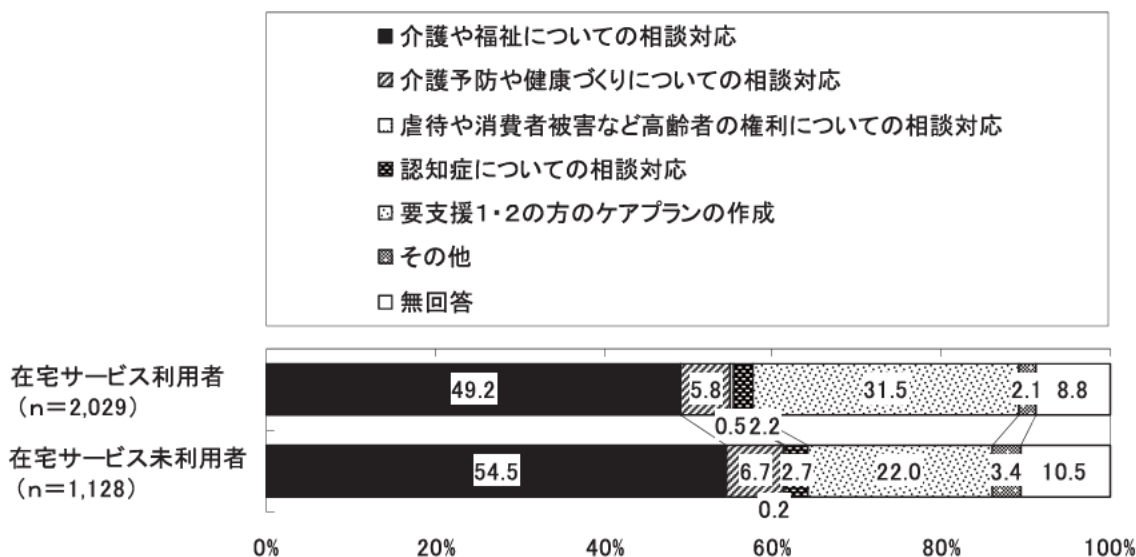
(サービス利用者)【問 15 で「1. 」と答えた方にうかがいます】

(サービス未利用者)【問 16 で「1. 」と答えた方にうかがいます】

問 いきいきセンターふくおか（地域包括支援センター）が行っていることで知っていることは何ですか。（〇は1つ）

【在宅サービス利用者は問 15 - 1、在宅サービス未利用者は問 16 - 1】

【「いきいきセンターふくおか」が行っている業務認知度】



いきいきセンターふくおか（地域包括支援センター）が行っている業務で知っているものは、「介護や福祉についての相談対応」が最も多く、在宅サービス利用者が 49.2%、未利用者が 54.5%となっている。次いで「要支援1・2の方のケアプランの作成」が続き、在宅サービス利用者が 31.5%、未利用者が 22.0%となっている。以下、「介護予防や健康づくりについての相談対応」は6%前後、「高齢者の権利についての相談対応」、「認知症についての相談対応」は低い割合となっている。

(3) 「いきいきセンターふくおか」に相談したこと

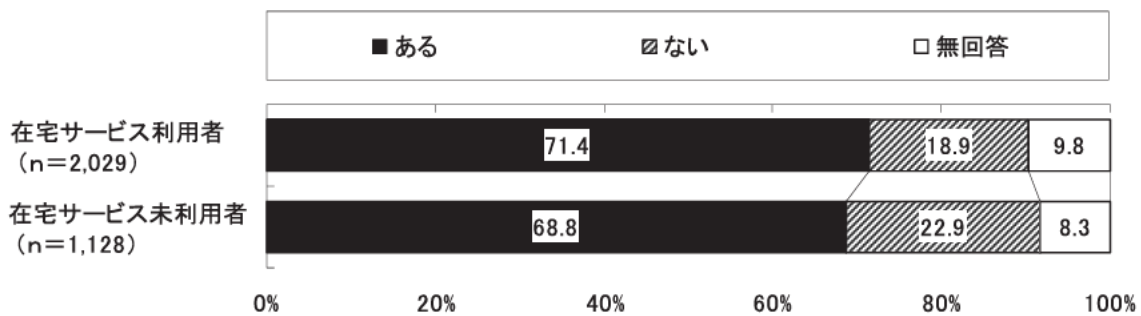
(サービス利用者)【問 15 で「1. 」と答えた方にうかがいます】

(サービス未利用者)【問 16 で「1. 」と答えた方にうかがいます】

問 いきいきセンターふくおか（地域包括支援センター）に相談したり、センター職員から話を聞いたりしたことがありますか。（○は1つ）

【在宅サービス利用者は問 15 - 2、在宅サービス未利用者は問 16 - 2】

【「いきいきセンターふくおか」に相談したこと】



いきいきセンターふくおか（地域包括支援センター）に相談したことがある人の割合は、在宅サービス利用者で71.4%、未利用者で68.8%を占めている。

【「いきいきセンターふくおか」に相談したこと×年齢別・世帯構成別】

		在宅サービス利用者				在宅サービス未利用者			
		回答数	ある	ない	無回答	回答数	ある	ない	無回答
			(%)	(%)	(%)		(%)	(%)	(%)
全 体		2,029 100.0	1,448 71.4	383 18.9	198 9.8	1,128 100.0	776 68.8	258 22.9	94 8.3
年 齢 別	40～64歳	46	47.8	45.7	6.5	27	59.3	37.0	3.7
	65～69歳	102	62.7	25.5	11.8	56	69.6	23.2	7.1
	70～74歳	192	71.4	18.8	9.9	136	69.9	22.1	8.1
	75～79歳	303	75.9	14.5	9.6	241	68.9	25.3	5.8
	80～84歳	518	74.7	14.3	11.0	318	73.9	19.8	6.3
	85～89歳	482	71.8	18.3	10.0	226	64.6	21.7	13.7
	90歳以上	344	67.4	24.7	7.8	95	65.3	26.3	8.4
	無回答	42	71.4	21.4	7.1	29	58.6	24.1	17.2
世 帯 構 成 別	ひとり暮らし世帯	769	74.0	15.6	10.4	317	73.2	21.5	5.4
	夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯	477	75.1	14.7	10.3	372	72.0	18.8	9.1
	夫婦だけで、どちらかが65歳以上の世帯	34	64.7	26.5	8.8	18	61.1	33.3	5.6
	夫婦だけで、二人とも65歳未満の世帯	16	50.0	37.5	12.5	8	75.0	12.5	12.5
	あなたとその他の高齢者（65歳以上の方）のみの世帯	120	65.0	25.0	10.0	45	48.9	33.3	17.8
	二世帯同居世帯（65歳未満の方がいらっしゃる世帯）	328	68.0	22.9	9.1	206	69.9	24.3	5.8
	三世帯同居世帯（65歳未満の方がいらっしゃる世帯）	102	66.7	26.5	6.9	53	66.0	26.4	7.5
	その他の世帯	129	66.7	25.6	7.8	67	56.7	31.3	11.9
無回答	54	66.7	24.1	9.3	42	47.6	31.0	21.4	

年齢別にみると、いきいきセンターふくおか（地域包括支援センター）へ相談したことがある人の割合は、在宅サービス利用者のうち75～79歳が75.9%、未利用者は80～84歳の73.9%が最も高い。

世帯構成別にみると、在宅サービス利用者では夫婦だけで、二人とも65歳以上の世帯が75.1%、未利用者で夫婦だけで、二人とも65歳未満の世帯が75.0%で最も高く、これに次いで、サービス利用者・未利用者ともに、ひとり暮らし世帯が7割台で続いている。

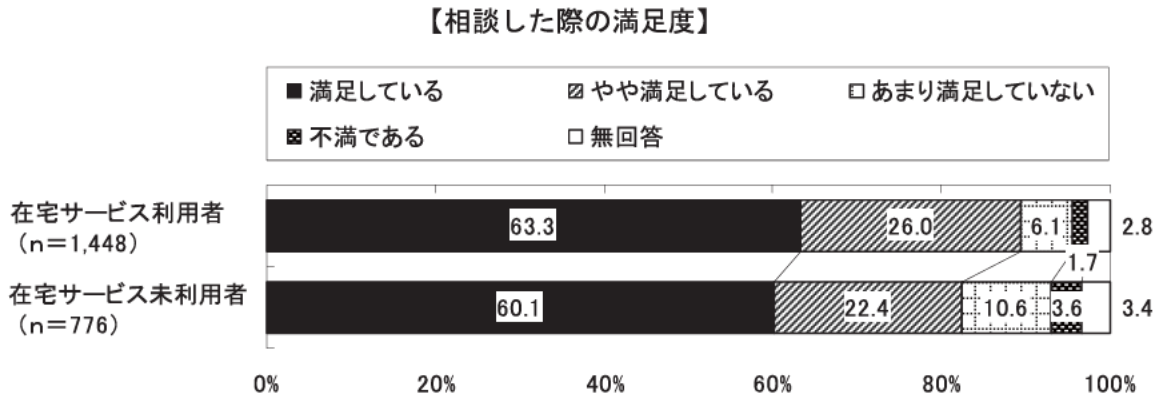
(4) 相談した際の満足度

(サービス利用者)【問 15-2 で「1.」と答えた方にうかがいます】

(サービス未利用者)【問 16-2 で「1.」と答えた方にうかがいます】

問 いきいきセンターふくおか（地域包括支援センター）に相談したり、センター職員から話を聞いた際の満足度はどうでしたか。（〇は1つ）

【在宅サービス利用者は問 15-3、在宅サービス未利用者は問 16-3】



いきいきセンターふくおか（地域包括支援センター）に相談した際の満足度は、在宅サービス利用者で63.3%、未利用者で60.1%を占めている。

(5) 相談したり、話を聞いたりしていない理由

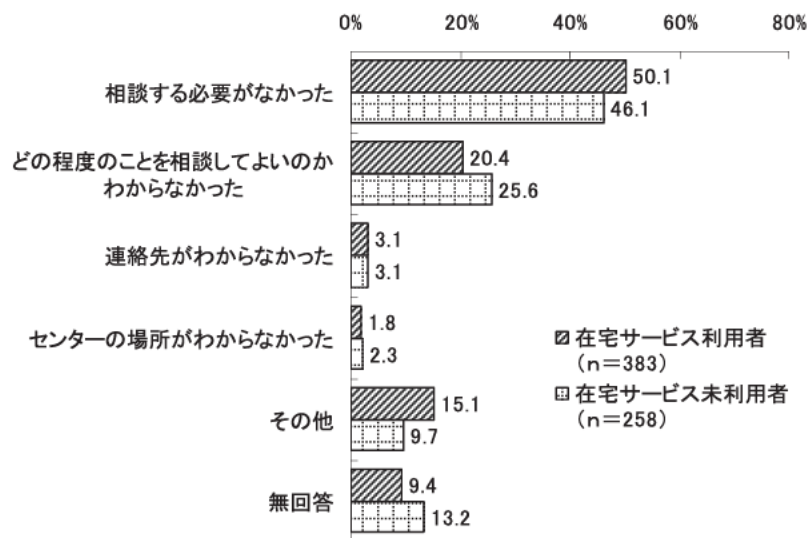
(サービス利用者)【問 15-2 で「2.」と答えた方にうかがいます】

(サービス未利用者)【問 16-2 で「2.」と答えた方にうかがいます】

問 いきいきセンターふくおかに相談したり、センター職員から話を聞いたりしていない理由は何ですか。(〇は1つ)

【在宅サービス利用者は問 15-4、在宅サービス未利用者は問 16-4】

【相談したり、話を聞いたりしていない理由】



いきいきセンターふくおか（地域包括支援センター）に相談したり、センター職員から話を聞いたりしていない理由では、サービス利用者・未利用者ともに「相談する必要がなかった」との回答が最も多く、サービス利用者では 50.1%、未利用者では 46.1%であった。これに「どの程度のことを相談してよいのかわからなかった」が、サービス利用者 20.4%、未利用者 25.6%で続いている。